



JAPAN

DENMARK

日本・デンマーク 百五十周年

150 YEARS

2017

Denmark and Japan – 150 Years



- 2017年は、1867年の日デンマーク修好通商航海条約の締結による外交関係樹立から150周年にあたる記念すべき年です。
- 外交関係が開設されて以来、日・デンマーク間の交流は、人々の繋がりのある側面で発展してきました。
- デンマーク人はデンマーク語を話します。日本人は日本語を話します。しかし、様々な方面において私たちは同じ言語を話すようです。
- デンマークで20年前に生まれたグループカレンダーを日本人は5年前に初めて知りました。
- それはまさしく私たち日本人が欲し焦がれていたグループカレンダーそのものです。
- あれから5年、両国の気持ちはそのグループカレンダーを至高の領域に到達させました。
- しかし、その進化は止まることを知らない。。。。。。。。。



IF TIME MATTERS

Congratulations Denmark and Japan – 150 years!

IntraVision ApS
Jens Overgaard Dinesen
Chief Executive Officer



AXCEL Corporation
Toshihiro Okamoto
Chief Executive Officer

オンタイムの基本機能のおさらい

皆さんはもう OnTime をご存じですか？

- メールDBの予定データを使用するスケジュールインフラ。
- なので当たり前のようにIBM Verseと連携します。
- クライアントはNotes、ブラウザ、スマホ、タブレット、Traveler、Connections、その他APIを使用して開発も可能。
- マウストラッグによる予定や会議の簡単作成。
- 凡例（色分け）機能（ページ準備してます）
- セキュリティ機能（ページ準備してます）
- 表示用グループ機能（ページ準備してます）
- リソース予約DBについて（ページ準備してます）

OnTimeの基本機能 凡例(色分け)

Edit Add Legend Legend Set ▼ Edit User Categories Sort: ↑ ↓ ↕ ⚡ Reset					
Set	Legend Name	Colours	Time off	Sort	
[- Main Set -					
	[- Projects	Colour		10	
	10. Formula: @Contains(Topic;"召集")				
	10. Formula: @Contains(@AbstractSimple("Purpose");"召集")				
	50. Formula: @Contains(Subject ; "プロジェクト")				
	[- Meeting	Colour		20	
	51. Formula: AppointmentType = "3"				
	[- Holiday	Colour	✓		
	58. Category: 休日				
	-Default-	Colour		40	
	[- meeting for rooms	Colour			
	1. Formula: @Contains(@AbstractSimple(@If(@IsAvailable(Purpose); "Purpose"; "Topic");"召集")				
	[- オンライン会議	Colour			
	. Formula: @Contains(Subject;"週ビュー")				
	[- ボランティア	Colour			
	. Formula: @Contains(@AbstractSimple(@If(@IsAvailable(Purpose); "Purpose"; "Topic");"面接")				
	3. Formula: @Contains(Categories;"プロジェクト")				
	[- 休憩	Colour			
	. Formula: @Contains(Subject;"日ビュー")				
	. Formula: @Contains(@AbstractSimple(@If(@IsAvailable(Purpose); "Purpose"; "Topic");"監工")				

色数はビュー管理出来る範囲で
背景色と文字色を選択可能

色分け条件はNotes式も可能
予定文書にある値は全て使えます

もちろんカテゴリも併用可能
その際は文字列としての一致だけ

条件重複時の優先順位を指定可能
一次期間だけの変更も可能

OnTimeの基本機能 セキュリティ



PRIVATE ACL

メール設定の代理アクセス



CREATE AND EDIT

作成・編集・削除権限



OUT OF OFFICE

不在通知の変更権限



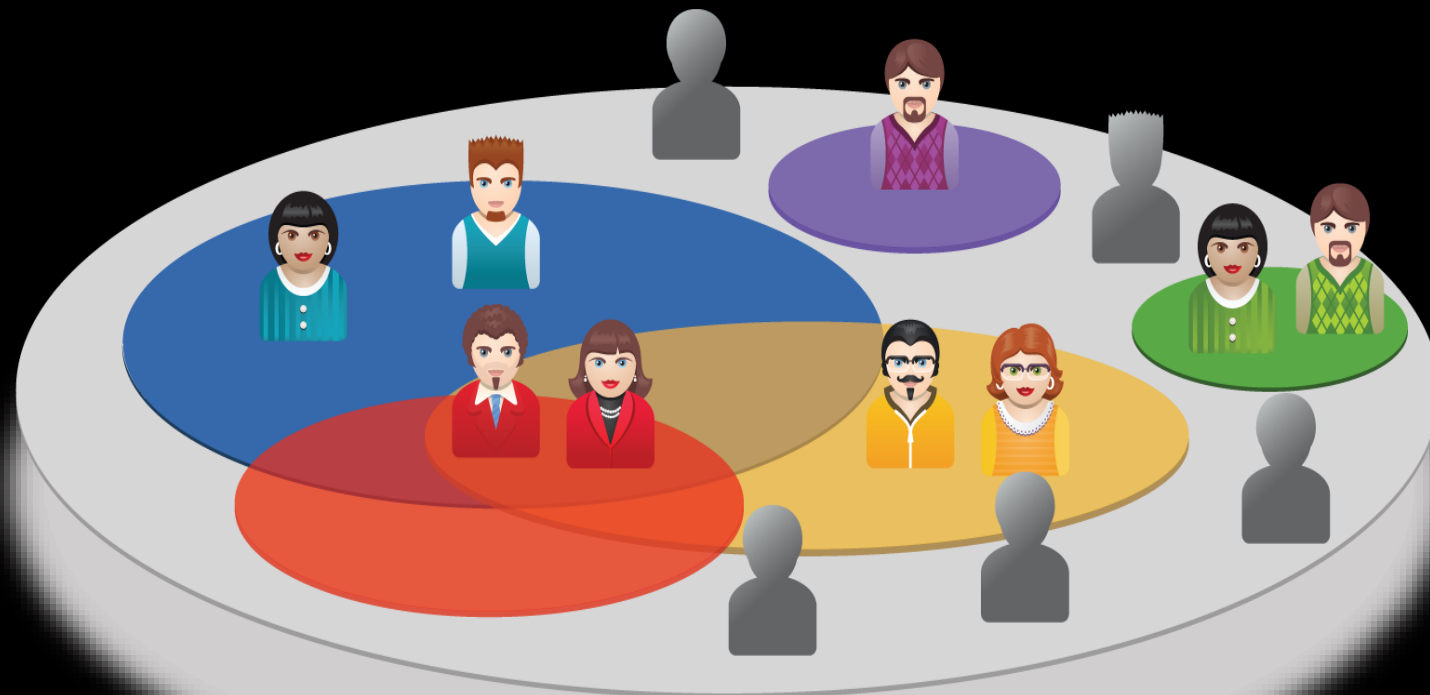
READ DETAILS

詳細の閲覧権限



VIEW SCHEDULE INFO

予定枠だけ閲覧出来る



OnTimeの基本機能 表示グループ

お気に入り
公開Gと共有Gをブックマーク

公開グループ
管理サイトで予め準備します

共有グループ
個人Gを特定のメンバーで共有

個人グループ
ユーザー自身で作成出来ます



エクスターナル(EXTERNAL)
全ての設定を独立したDBを作成して独自運用

ダイナミック(DYNAMIC)
ビューのカテゴリのように
ノーツ式で自動生成

スタティック(STATIC)
アドレス帳のユーザーやグループから一つ一つ作成

ディレクトリ(DIRECTORY)
アドレス帳のグループを条件で
絞り込みそのまま利用

なので結果的にノーツと同じようにリソースだけ全員が見えるようにも設定できます。

OnTimeは自分の会議室単体予約と会議招集分だけが見えるようにできます。（大阪さん）

ユーザーとリソースの権限管理は個別に設定も可能です。（東京さんは全員の閲覧権限あり）

共有グループ: 梅原																									
		7月19日 (火)								7月20日 (水)								7月21日 (木)							
		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16		10	11	12	13	14	15	16	
営業部-営業1課 岡山 十一	okayama 11rou					東京が召集								岡山が召集									大阪が召集		
営業部-営業2課 誂長 八咫	osaka 9rou																								
事業部長 東京 四郎	tokyo 4rou																								
会議室1 (1名)	西日本																								
会議室2 (2名)	西日本																								

共有グループ: 権限																						
		7月19日 (火)						7月20日 (水)						7月21日 (木)								
		10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
営業部・営業1課 岡山 十一	okayama 11rou																					
営業部・営業2課 課長 大阪	osaka 9rou																					
事業部長 東京 四郎	tokyo 4rou																					
会議室1 (1名)	西日本																					
会議室2 (2名)	西日本																					

共有グループ: 権限																					
	7月19日 (火)						7月20日 (水)						7月21日 (木)								
	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
営業部-営業1課 岡山 十一 okayama 11rou					東京が召集							岡山が召集							大阪が召集		
営業部-営業2課 課長 大坂 osaka 9rou					東京が召集							岡山が召集							大阪が召集		
営業部長 東京 四郎 tkyo 4rou					東京が召集							岡山が召集							大阪が召集		
会議室1 (1名) 西日本					東京が予約																
会議室2 (2名) 西日本					東京が召集																

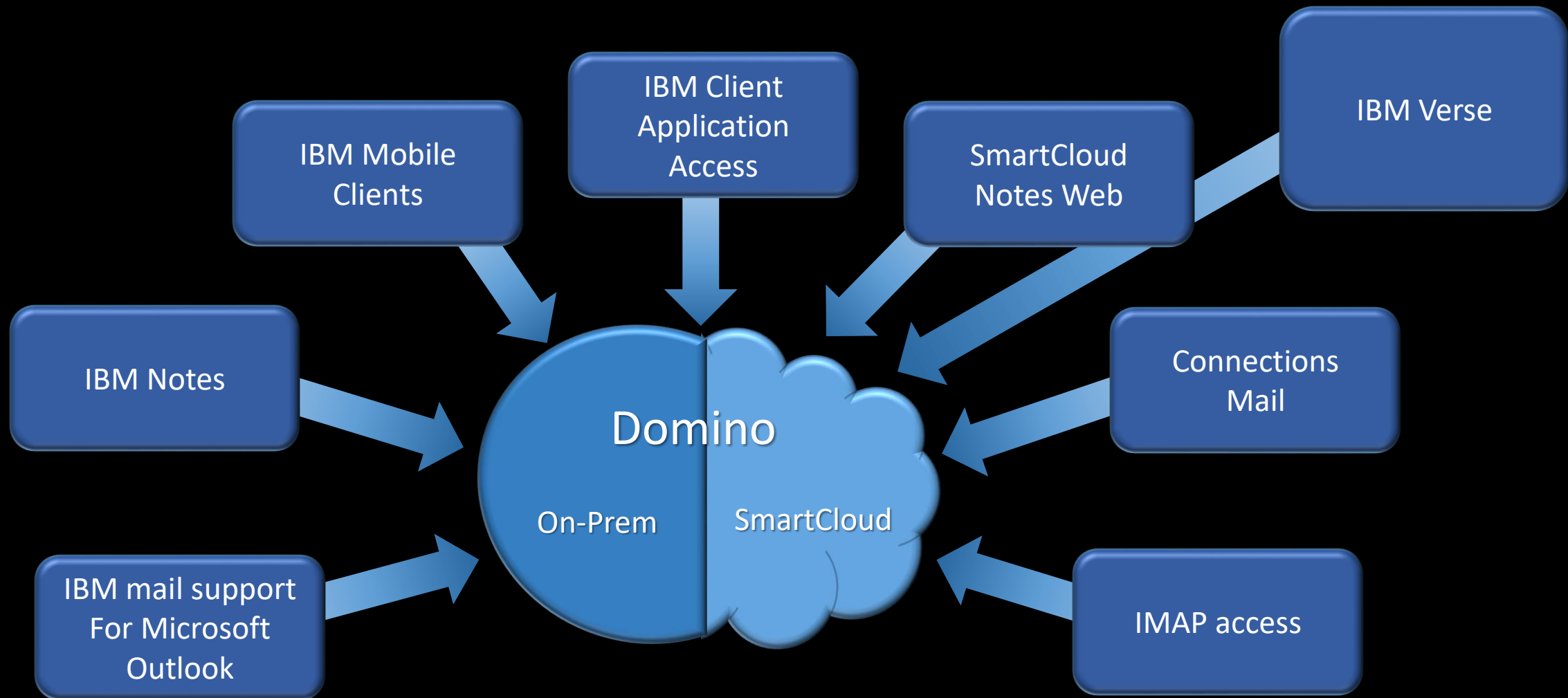
オンタイムのこの 1 年について



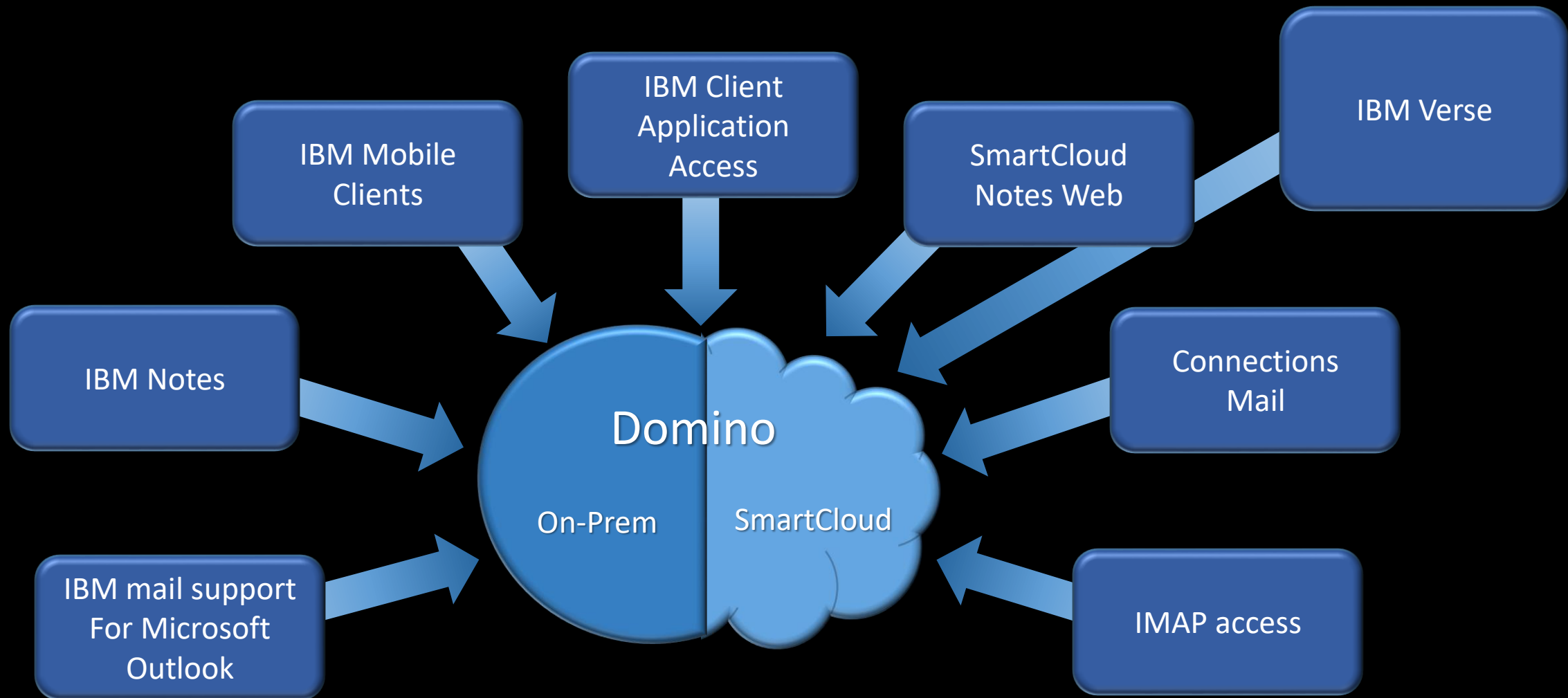
- とにかくにも日本で 17 万ライセンスになりました。
 - ほんとうにありがとうございます。
- 共有グループの実装。
 - 運用管理者が表示用グループの管理から解放される。
- 新モバイルカレンダーの実装。
 - 親指1つで操作ができるグループカレンダーに。
- 外部ディレクトリからの名前追加が可能に
- メインビューの全面刷新
- スケジュールアシスタントの実装
 - よりスケジュール調整が効率よく行えるように。

デモの時間です

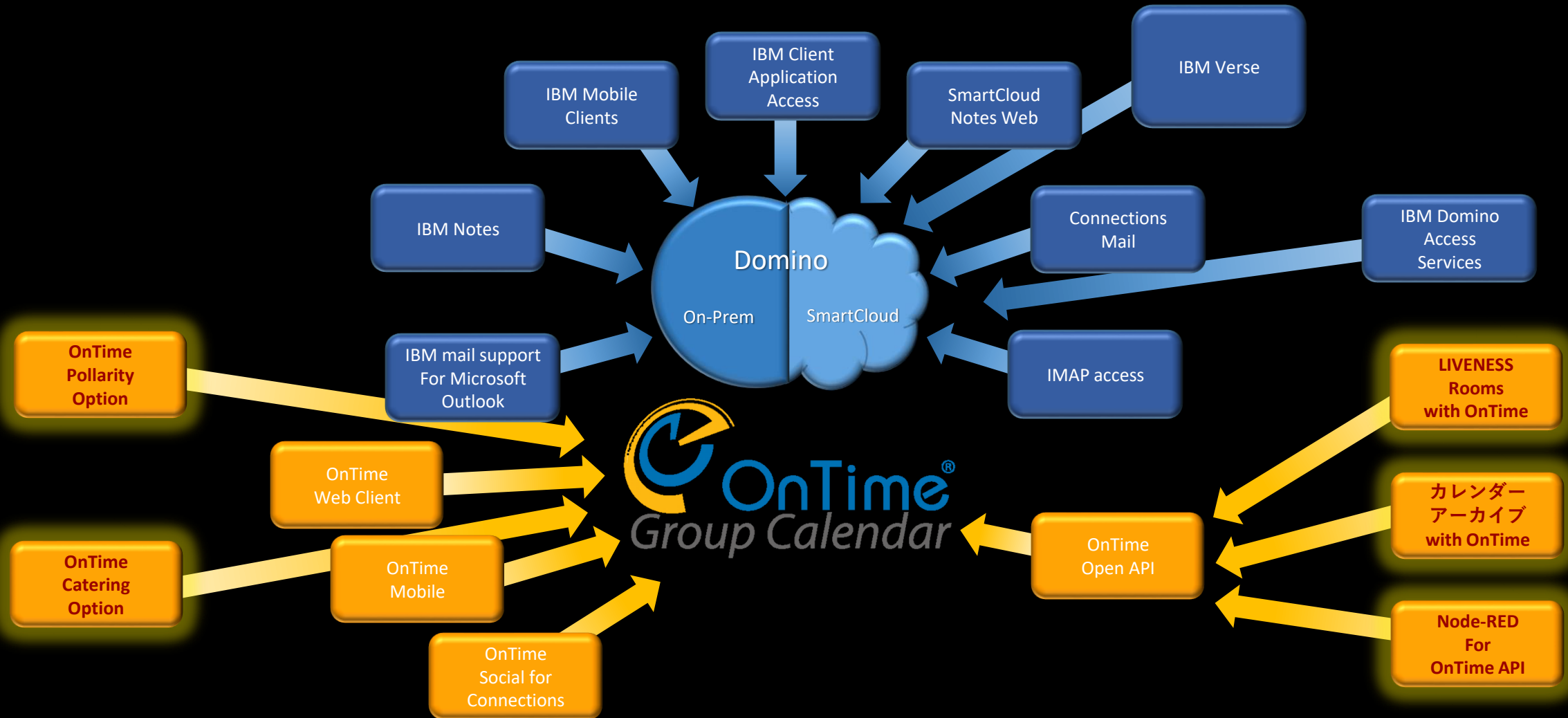
ノート/ドミノのメールアクセスの拡張



ノート/ドミノのメールアクセスの拡張



オンタイムのカレンダーアダプタと拡張の拡張



LIVENESS Rooms with OnTime

- iPadから会議室予約状況をひと目で確認出来るシステム
- 会議室予約はコラボレーション基盤のリソース予約と連携し、全てがIBM Domino上で稼働するので他に何もありません

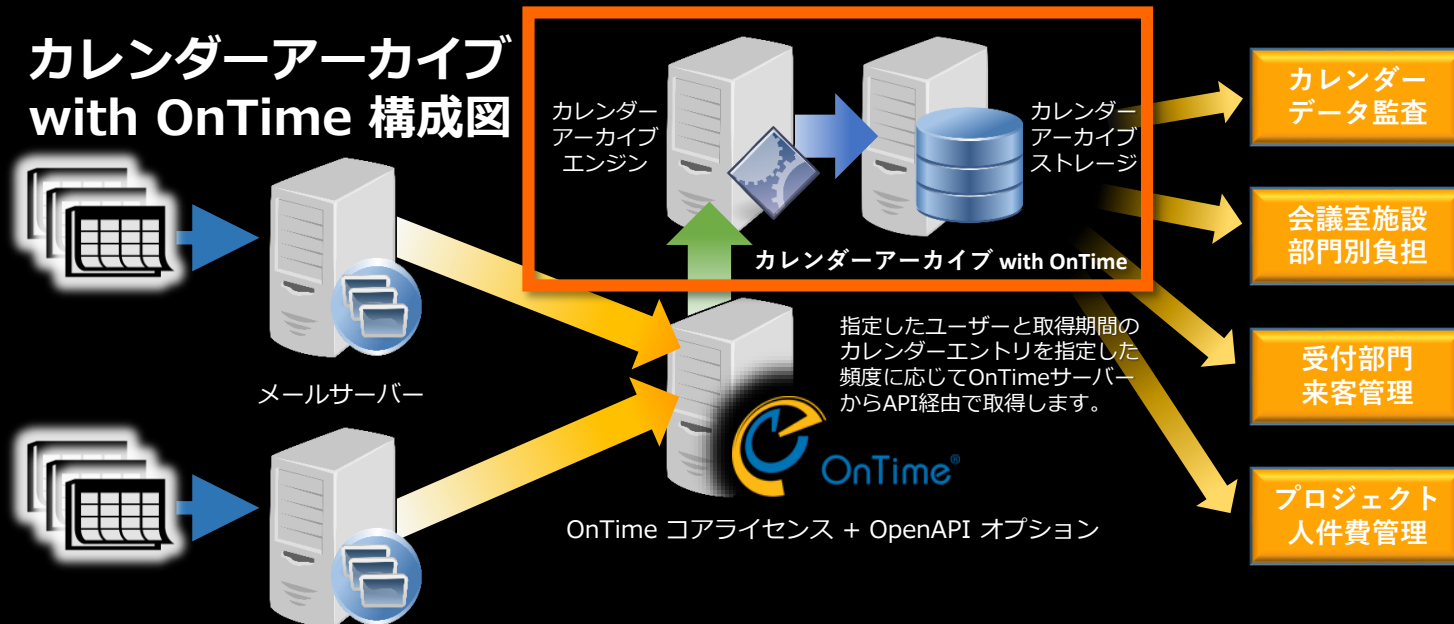


カレンダーアーカイブ with OnTime

- OnTimeをエンドポイントとしてスケジュールデータをアーカイブします。
- 全てのメールDBに接続する必要はありません。
- 指定したスケジュールで随時スナップショットを取り続けます。

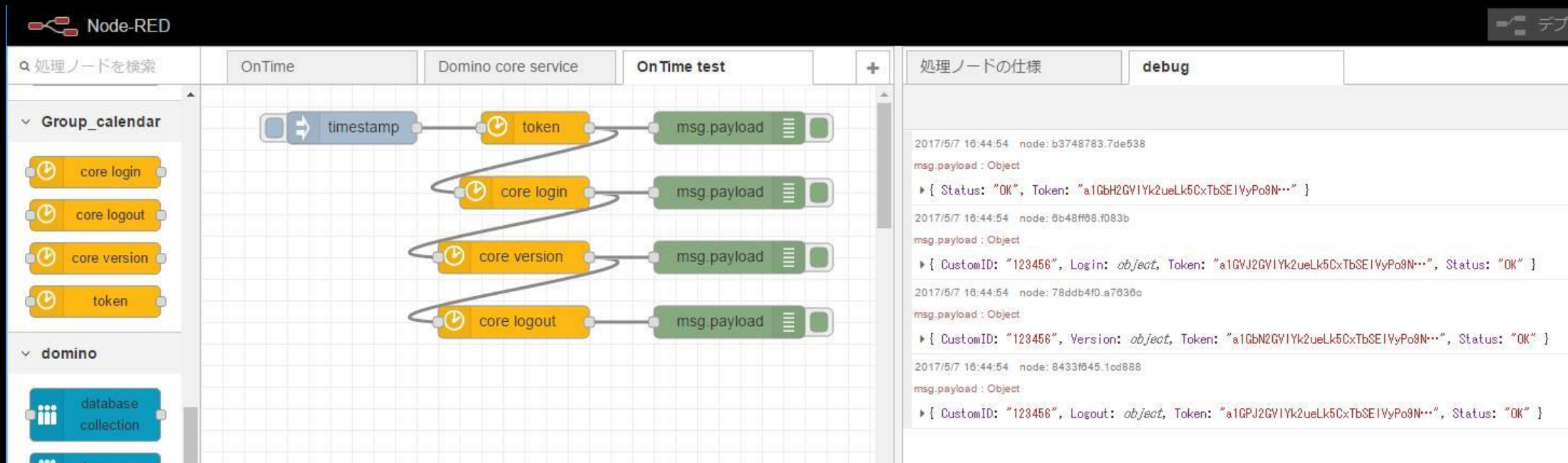


カレンダーアーカイブ with OnTime 構成図



Node-RED for OnTime Open API

- Node-REDはハードウェアデバイス/APIおよび各種サービスを接続するためのツール
- イベント駆動型/ノンブロッキングモデルをフル活用するためにNode.js上に構築
- タイムカード、会議室のライト点灯、マシンの稼働計測など様々な連携が広がります



The screenshot displays the Node-RED web interface. On the left, a sidebar shows a palette of nodes categorized under 'Group_calendar' (including core login, core logout, core version, and token) and 'domino' (including database collection). The main workspace shows a workflow titled 'OnTime test' with the following sequence of nodes: a 'timestamp' node, followed by a 'token' node, then a 'core login' node, a 'core version' node, and a 'core logout' node. Each of these four nodes is connected to a 'msg.payload' node. The right-hand pane, titled 'debug', shows the execution logs for these nodes, displaying timestamps, node IDs, and the resulting JSON payloads for each API call.

```
graph LR
    timestamp[timestamp] --> token[token]
    token --> core_login[core login]
    core_login --> core_version[core version]
    core_version --> core_logout[core logout]
    token --> payload1[msg.payload]
    core_login --> payload2[msg.payload]
    core_version --> payload3[msg.payload]
    core_logout --> payload4[msg.payload]
```

Debug Log:

- 2017/5/7 16:44:54 node: b3748783.7de538
msg.payload : Object
▶ { Status: "OK", Token: "a1GbH2GV1Yk2ueLk5CxTbSE1VyPo9N..." }
- 2017/5/7 16:44:54 node: 6b48ff08.f083b
msg.payload : Object
▶ { CustomID: "123456", Login: object, Token: "a1GVJ2GV1Yk2ueLk5CxTbSE1VyPo9N...", Status: "OK" }
- 2017/5/7 16:44:54 node: 78ddb4f0.a7636c
msg.payload : Object
▶ { CustomID: "123456", Version: object, Token: "a1GbN2GV1Yk2ueLk5CxTbSE1VyPo9N...", Status: "OK" }
- 2017/5/7 16:44:54 node: 8433f645.1cd888
msg.payload : Object
▶ { CustomID: "123456", Logout: object, Token: "a1GPJ2GV1Yk2ueLk5CxTbSE1VyPo9N...", Status: "OK" }

Jensさんからこれからの新機能を紹介します

Introduction new options and new features from Jens-San (IntraVision C.E.O)

オンタイムのこの1年について（続き）



- OnTime for Microsoft Ver.2.0を日本で正式にリリースしました。
- どちらのコラボレーション基盤でも課題は同じでした。
- これからOnTimeはどちらの基盤にも同機能を実現していきます。
- 既にモバイルカレンダーはほぼ同じ操作性を実現しています。
- 日程調整オプションもIBM版、MS版は同時リリースです。
- 皆さん、移行に費用と人員を投入するなら、アドオンに追加投資を行いモダナイゼーションさせる方が良くないですか？
- 今日、皆さまが進むべき道筋を見つけて頂けることを願っております。
OnTimeがこれからもデンマークと日本で使い続けられますように。



JAPAN

DENMARK

日本・デンマーク 百五十周年

150 YEARS

2017